

// 入試、学費 //



募集区分	募集人員	出願期間(必着)	試験日	合格内定発表	合格発表	選考方法
社会人特別選抜(前期)	若干名	2024年 9/13(金)~9/19(木)	2024年 10/5(土)	2024年 10/18(金)	2025年 3/6(木)	研究計画書、面接
社会人特別選抜(後期)	若干名	2025年 1/27(月)~1/31(金)	2025年 2/15(土)	-		

※ 詳細は各募集区分の学生募集要項をご確認ください。

学費

入学金	282,000円
前期授業料	267,900円
後期授業料	267,900円
合計	817,800円

授業料に関しては奨学金制度がありますのでご相談ください。

※上記以外に諸会費 44,000円+学生教育研究災害傷害保険料 1,340円(2024年度実績)が必要となります。

// アクセス //

■ 周辺マップ



■ 電車でのアクセス



■ 飛行機でのアクセス

東京羽田空港から山口宇部空港
約100分~車で約20分



工学研究科
数理情報科学専攻

公立大学法人 山陽小野田市立
山口東京理科大学

工学研究科

修士課程

- 機械工学専攻
- 電気工学専攻
- 応用化学専攻

博士後期課程

- 工学研究科

薬学研究科

博士課程

- 薬学専攻



〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1

TEL 0836-88-3500 FAX 0836-88-3400

<https://www.socu.ac.jp/>



// 高度専門職業人の養成大学院 //

本大学院工学研究科数理情報科学専攻は情報を数量化し、科学的に分析する能力を身に付けることで、行政、医療、福祉、製造、流通などのあらゆる社会分野で活躍するデータサイエンス高度専門管理者を養成します。

// 研究・教育活動の特色 //

社会人向けデータサイエンス教育プログラム

社会人の多様なニーズに対応する教育プログラムを編成し、業務の繁閑にあわせて柔軟な受講が可能となるよう高度なメディアを活用し、多忙な社会人の時間的・空間的な障壁を低下させる教育を展開します。対面講義、遠隔講義を併用し、働きながら大学院生として学ぶことができます。

- 講義は、対面・オンライン・オンデマンドから指導教員と相談の上、受講方法を選択することができます。また、昼・夜、平日・土曜日を選択して受講することができます。
- 質問等は ZOOM 等を利用したオンライン、本学独自の学習管理システム及び電子メールを活用します。
- 研究課題では、身の周りの業務に関連した課題を持ち込むことができます。
- 特別研究のためのデータ分析、考察、課題研究、論文指導等は、教室、研究室以外の場所で取り組むことができます。

授業時間割

		月	火	水	木	金	土
9:00-10:30	前期						
	後期		テクニカルライティング	量子情報理論	力学系特論		地域創生デジタル演習
10:40-12:10	前期	知能情報処理特論	プログラミング言語論	先端人工知能論	実社会課題データ分析論	生体高分子構造学	医療情報学特論
	後期	エージェントシステム論	最適化数学特論		アルゴリズム論		データサイエンス創業
18:00-19:30	前期	実社会課題データ分析論	知能情報処理特論	プログラミング言語論	アルゴリズム論	現代数理統計応用論	経営戦略論
	後期	最適化数学特論	先端人工知能論	対話システム論	エージェントシステム論	カテゴリカルデータ解析特論	

業種別推奨科目

区分	科目名1	科目名2	科目名3	科目名4	科目名5	科目名6
教育機関 (高校教員等)	現代数理統計応用論	アルゴリズム概論	カテゴリカルデータ解析特論	最適化数学特論	量子情報理論	力学系特論
医療機関 (医薬品製造企業含む)	データサイエンス創業	医療情報学特論	応用生命情報学	生体高分子構造学		
行政 (公務員)	地方創生デジタル演習	実社会課題データ分析論	先端人工知能論	対話システム論	デジタル形状処理特論	
IT企業	先端人工知能論	知能情報処理特論	プログラミング言語論	エージェントシステム論	対話システム論	
総合企業 (一般企業)	実社会課題データ分析論	先端人工知能論	エージェントシステム論	知能情報処理特論	デジタル形状処理特論	

// アドミッションポリシー / 求める学生像 //

- 1 学士課程で修得した数学を基礎としたデータサイエンス、バイオインフォマティクス、人工知能などの数理情報科学分野の知識を応用した独創的な発想ができる人
- 2 修士課程において遂行する研究に誠実に取り組み、協調性、倫理観を有し、様々な分野との共同研究や国際的コミュニケーション能力を有し、グローバルな視点からの学習や研究に意欲的な人
- 3 修士課程において修得する高度な知識と技能を実践的に社会課題へと繋げ、国内や海外、特に地域社会に貢献したいと考える人

// カリキュラム / 教育課程 //

専門科目は 12 単位、教養科目は 2 単位、研究科目は 16 単位を修得すべき単位とします。メジャー・マイナー制により、複数の専攻分野を学ぶことができます。

メジャー	数理システム科学	生命・医療システム科学	情報システム科学	知能・認知科学
専門科目	量子情報理論 実社会課題データ分析論 力学系特論 最適化数学特論	応用生命情報学 生体高分子構造学 データサイエンス創業 医療情報学特論	知能情報処理特論 先端人工知能論 カテゴリカルデータ解析特論 現代数理統計応用論	アルゴリズム特論 プログラミング言語論 エージェントシステム論 対話システム論 デジタル形状処理特論
教養科目	国際コミュニケーションⅠ 数理情報科学特別講義		国際コミュニケーションⅡ 地方創生デジタル演習	テクニカルライティング 経営戦略論(予定)
研究科目	○ 特別研究			

○…必修科目

// 担当教員と主な研究分野 //

- 神林 靖** 教授 知能・認知科学

— KAMIBAYASHI, Yasushi

 - Doctor of Philosophy in Engineering
 - ソフトウェア科学、計算理論、数理政治学

熊澤 努 教授 情報システム科学

— KUMAZAWA, Tsutomu

 - 博士(学術)
 - 計算機科学、ソフトウェア工学

末永 敦 教授 生命・医療システム科学

— SUENAGA, Atsushi

 - 博士(工学)
 - 生命科学

福井 一彦 教授 生命・医療システム科学

— FUKUI, Kazuhiko

 - Doctor of Philosophy in Science
 - バイオデータサイエンス

溝口 知広 教授 知能・認知科学

— MIZOGUCHI, Tomohiro

 - 博士(情報科学)
 - 3次元大規模環境計測、形状処理

青谷 和幸 准教授 知能・認知科学

— AOTANI, Tomoyuki

 - 博士(学術)
 - プログラミングとプログラミング言語

雨宮 崇之 准教授 生命・医療システム科学

— AMEMIYA, Takayuki

 - 博士(理学)
 - 生命情報学、バイオインフォマティクス

高田 寛之 准教授 数理システム科学

— TAKADA, Hiroyuki

 - 博士(理学)
 - 確率過程、機械学習

神澤 健雄 講師 数理システム科学

— KAMIZAWA, Takeo

 - Ph. D. (Physics)
 - 力学系、微分方程式、量子開放系

藤澤 健吾 講師 情報システム科学

— FUJISAWA, Kengo

 - 博士(理学)
 - 統計科学、カテゴリカルデータ解析

各教員の研究内容は本学 Web サイトでご覧いただけます。

